

所 報

(2008. 10. 1～ 10.31)

□人事

(10月1日付)

客員研究員 Nick Kapur (ハーバード大学歴史学部博士課程) (～2009年9月30日)

(10月31日付)

退職 臨時職員 山田 美代子

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』599・600合併号(2008年10・11月)

□図書受入

| | 和 書 | 洋 書 | 計 |
|-----|-----|-----|-----|
| 購 入 | 116 | 12 | 128 |
| 受 贈 | 70 | 0 | 70 |
| 合 計 | 186 | 12 | 198 |

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 26日

閲覧人員 39名

貸出図書 39冊

コピーサービス

学外 23件 1929枚

学内 5件 220枚

日 誌

1日 第21回国際労働問題シンポジウム(市ヶ谷キャンパス ボアソナータワー26階スカイホール, 参加者約60名)「ディーセントワーク創出のための技能開発一生産性向上, 雇用促進, 発展をめざして」

来年度新入職員15名が来訪(人事他より引率3名)

6日 キャリアデザイン学部(司書課程)平野恵美子先生「図書館情報学概論」学生見学20名

見学来所: 神谷修治氏(特種紙商事(株))他1名

8日 運営委員会

議題①専任研究員の面接と身分審査について
②09年度予算と創立90周年記念事業について

③学術研究進行資金の申請について

④嘱託研究員の承認について

⑤その他

専任研究員採用面接

13日 祝日開館

15日 『日本労働年鑑』編集会議

特種紙商事, 大原の資料保存活動について取材のため来所

16日 2009年度予算ヒアリング(出席: 五十嵐仁所長, 相田利雄副所長, 若杉隆志)

18日 OISR.ORGに「未整理・保管図書資料一覧」を新規公開

加齢過程における福祉研究会

テーマ: 「かかりつけ医の役割をめぐって—原則, 実情, 課題」

講師: 玉木一弘氏(東京都医師会理事)

首都圏父母懇「大原社会問題研究所見学ツアー」参加者約40名(担当: 五十嵐仁, 相田利雄, 若杉隆志, 柴田光代, 清水美智子)

22日 研究員会議

月例研究会

テーマ: 「『一斉授業』における相互行為の構造—『働くことの意味を考える』授業を通して」

報告者: 江頭説子

26日 第20回労働社会学会シンポジウム(発表: 鈴木玲, テーマ: 「日本の労働運動の可能性について」)

28日 環境監査

29日 労働資料協議会総会・研修会(於: 大阪社会運動協会, 出席: 五十嵐仁, 若杉隆志)(～30日)

大原社会問題研究所雑誌 No.604 (2009年2月号)

2009年2月25日発行

定価 1,000円(本体952円), 年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 早川征一郎

所 長 五十嵐 仁

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307